随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和2年度 筑後川・矢部川水系施設管理及び運用検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の 氏名並びにその 所属する部局の 名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 松木 洋忠 久留米市高野1丁目2番1号
契約年月日	令和 2年 9月24日
契約業者名	(株) 建設技術研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契 約 金 額	27,995,000円(税込み)
予 定 価 格	27,995,000円(税込み)
随意契約による こととした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	筑後川河川事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 2年 9月25日
履行期間(至)	令和 3年 3月16日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契 約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1.業務名 筑後川・矢部川水系施設管理及び運用検討業務

2. 履行場所 筑後川河川事務所管内

3. 契約相手方 名 称:(株) 建設技術研究所 九州支社

住 所:福岡県福岡市中央区大名2丁目4番12号

電 話:092-714-2211

4. 契約適用法令

会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び随意契約に付する理由

(1) 当該業務の目的

本業務は、筑後川河川事務所管内における適正な施設管理や管理水準の向上等を目的に、河川や現地の特徴、また施設の運用状況等を基に管理、今後の施設管理・運用について検討を行うものである。

(2) 当該業務の内容

河川管理施設の操作のための体制基準等の検討 1式 排水機場の操作及び運転調整に関する検討 1式 利水ダムの事前放流に関する検討 1式

(3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低38者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を17者が入手(ダウンロード)し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する5者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

このため、本業務は、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令102 条の4第三号により、(株)建設技術研究所 九州支社と契約を締結するものである。

> (契約理由書作成者) 筑後川河川事務所 管理課長